ティーエスアルフレッサ株式会社

■所在地　　広島県広島市西区商工センター1-2-19
■業種　　医薬品等卸売業
■従業員数　1,166人（男性695人　女性471人）
■会社ＨＰ　https://www.ts-alfresa.net/

両立支援の取組

① 男性育児休業の取得促進
当社では、育児を行う社員が安心して育児休業を取得できる環境づくりを推進しています。
育児休業対象者に対する個別案内や取得勧奨を実施するとともに、所属長に対しても制度説明や取得促進への協力を依頼することで、職場全体で育児参加を支援する風土醸成に取り組みました。

② 育児と仕事を両立しやすい制度整備
子の看護等休暇の拡充、有給休暇の時間単位取得制度、フレックスタイム制度の導入、キャリアステージ・勤務地コースの新設など、社員一人ひとりのライフステージに応じた柔軟な働き方の実現に取り組みました。

③ 継続的な働き方改革
有給休暇取得率向上、ノー残業デーの実施、業務効率化に向けた営業改革プロジェクトなどを通じて、誰もが働きやすい職場環境の整備を進めています。

くるみんマーク取得にあたって工夫した点

当社では、男性育児休業を「制度がある状態」から「取得することが当たり前の状態」へ変えていくことを目指し、長年にわたり職場風土の醸成に取り組んできました。

2011年には当時管理職であった現代表取締役社長が初の男性育児休業を取得し、自ら育児参加を実践しました。その後、2019年には育児休業取得奨励金制度を導入し、2021年からは対象者本人への個別案内や取得勧奨に加え、所属長への取得促進の働きかけ、育児休業取得時の給付金や給与への影響額の試算提供を開始しました。

制度を整備するだけでなく、取得を後押しする仕組みづくりと職場の理解促進を継続した結果、「男性は育休を取得しづらい」という雰囲気から、「周囲も取得しているため自分も取得しやすい」という文化へと変化し、男性育児休業等取得率84%の達成につながりました。

現在では、男性社員の育児休業取得が特別なものではなくなり、取得経験者の存在が新たな取得を後押しする好循環が生まれています。また、このような風土の醸成は、育児に限らず、社員同士が互いに支え合う意識の向上や、誰もが働きやすい職場環境づくりにもつながっており、ワークライフバランスを大切にする企業文化の形成に寄与しています。

くるみんマークの効果

プラチナくるみん認定取得は、社員の育児と仕事の両立を支援する取組が評価されたものであり、社員の働きやすさ向上とエンゲージメント向上につながっています。

今後も男女問わず育児と仕事を両立できる環境整備を進め、多様な人財が活躍できる企業を目指してまいります。

私たちは子育てサポート企業です

認定を受ける対象となった一般事業主行動計画

１　計画期間

令和６年４月１日～令和８年３月３１日（２年間）

２　目標及び取組内容

〈目標１〉

毎年、自社の両立支援制度の利用状況、両立支援のための取組の成果等を把握し、改善点がないか検討する。

〈目標２〉

有給休暇取得率を上げる。

３　主な取組内容

〈目標１の対策〉

制度の利用状況、取組の成果について現状を把握し、社員のニーズを把握の上、以下を検討。

- 看護休暇の拡充等
- 有給休暇の時間単位取得制の導入
- フレックスタイム制度の導入
- キャリアステージ・勤務地コースの新設

改善策の実施、新制度の導入、周知徹底

〈目標２の対策〉

社員のニーズを把握し、以下について検討

- 有給休暇の時間単位取得制
- 業務内容の効率化に向けた取組

実施措置の試験的開始

- 社員への周知徹底と管理職による管理徹底

計画期間中の育児休業等取得者数

男性　　２７人　（取得率８４％）

女性　　２０人　（取得率９０％）

認定マークの活用事例

採用活動、会社説明会資料、コーポレートサイト等で認定マークを活用し、仕事と子育ての両立を支援する企業であることを発信しています。また、公共調達における加点評価制度の活用や企業イメージ向上にもつなげています。

私たちは子育てサポート企業です